

## 再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	交通安全対策事業（歩道及び自転車歩行者道設置事業）				
地区名	主要地方道 <small>いちのみやいぬやません</small> 一宮犬山線				
事業箇所	<small>いちのみやし せ べ</small> 一宮市瀬部地内				
事業のあらまし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本路線は、<small>いちのみやし</small> 一宮市の市街地から<small>こうなんし</small> 江南市、<small>ふそうちよう</small> 扶桑町を経由して<small>いぬやまし</small> 犬山市の市街へ向かう路線であり、尾張北部を東西に結ぶ重要な路線となっている。</li> <li>・日交通量は1万台以上あり、自転車・歩行者の通行も多い。当該区間の前後は自転車歩行者道が設置されているが、当該区間には設置されておらず、歩行者及び自転車と自動車との事故が危惧される。</li> <li>・こうした背景から、本事業は歩道を整備することにより、歩行者等の安全確保及び交通事故の削減を図るものである。</li> </ul>				
事業目標	<b>【達成（主要）目標】</b> ① 歩行者等の安全性確保 ② 交通事故の削減 <b>【副次目標】</b> （必要に応じて記載する） —				
計画変更の推移		事前評価時 (2018年度)	再評価時 (2022年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2017～2022年度	2014～2026年度	事業範囲の変更に伴い、事業実施に必要な期間が長期化	
	事業費（億円）	3.0億円	4.9億円	下記内訳の要因による増額	
	経費内訳	工事費	0.5億円	1.2億円	事業範囲の変更に伴う工事の追加による増額
		用補費	2.2億円	3.1億円	事業範囲の変更に伴う用地取得、補償物件の追加による増額
		その他	0.3億円	0.6億円	物件調査の対象箇所の増加による増額
事業内容	・自転車歩行者道設置工 L=205m W=3.5m	・自転車歩行者道設置工 L=283m W=3.5m	地元調整による延長。		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<b>【事前評価時の状況】</b> 当該区間は歩道がなく、歩行者及び自転車と自動車との事故が危惧される。  <b>【再評価時の状況】</b> 再評価時においても歩道がなく、歩行者及び自転車と自動車との事故が危惧される。  <b>【変動要因の分析】</b> 再評価時にも当該区間の危険な状況は変わっていない。			

	判定	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p><b>B</b> 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p>																																																																																																																																			
		<p>【理由】</p> <p>現状の課題から事業の必要性があると判断されるため。</p>																																																																																																																																			
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2017</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工事区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td>←</td> <td>→</td> <td>←</td> <td>→</td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費(億円)</td> <td>当初計画</td> <td colspan="5">2.7</td> <td colspan="2">0.3</td> <td colspan="4"></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="5">1.5</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="4"></td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="5">1.5</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="4">3.4</td> <td>4.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>達成率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.28</td> <td>0.04</td> <td>14</td> <td>0.28</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>4.9</td> <td>1.5</td> <td>31</td> <td>4.9</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>1.2</td> <td>0.1</td> <td>8</td> <td>1.2</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>  用地費</td> <td>3.1</td> <td>1.2</td> <td>39</td> <td>3.1</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>0.6</td> <td>0.2</td> <td>33</td> <td>0.6</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度に用地取得箇所を施工済み。</li> </ul>			2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計	工事区分	調査・設計	←					→						用地補償				←			→	→	→	→		工事				←	→	←	→	←	→	→		事業費(億円)	当初計画	2.7					0.3						3.0	実績	1.5											1.5	今回計画	1.5							3.4				4.9		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	達成率(%)【②÷③】	延長(km)	0.28	0.04	14	0.28	14	事業費(億円)	4.9	1.5	31	4.9	31	工事費	1.2	0.1	8	1.2	8	用地費	3.1	1.2	39	3.1	39	その他	0.6	0.2	33	0.6	33
			2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計																																																																																																																								
工事区分	調査・設計	←					→																																																																																																																														
	用地補償				←			→	→	→	→																																																																																																																										
	工事				←	→	←	→	←	→	→																																																																																																																										
事業費(億円)	当初計画	2.7					0.3						3.0																																																																																																																								
	実績	1.5											1.5																																																																																																																								
	今回計画	1.5							3.4				4.9																																																																																																																								
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																	
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	達成率(%)【②÷③】																																																																																																																																
延長(km)	0.28	0.04	14	0.28	14																																																																																																																																
事業費(億円)	4.9	1.5	31	4.9	31																																																																																																																																
工事費	1.2	0.1	8	1.2	8																																																																																																																																
用地費	3.1	1.2	39	3.1	39																																																																																																																																
その他	0.6	0.2	33	0.6	33																																																																																																																																
2) 未着手又は長期化の理由	<p>・本事業着手後に、地元から事業区間の延伸の要望があり事業区間を延長した。当該事業箇所は、地権者が多いことから、補償内容や代替地の選定などの用地交渉に時間を要し、事業が長期化している。</p>																																																																																																																																				
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補償内容や代替地の選定などの用地交渉に時間を要し、事業が長期化している。</li> </ul> <p>【今後の見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用地取得に時間を要しているが、地元及び一宮市は当該事業の実施を強く要望している。このため、引き続き用地取得を進めるとともに、用地取得済み範囲においても工事を進めることで、2026年度に事業完了する見込みである。</li> </ul>																																																																																																																																				
	判定	<p>A： これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p><b>B</b> 次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C： 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																																																																																			
		<p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用地交渉に時間を要することが想定されるが、引き続き、用地取得を進めるとともに、用</li> </ul>																																																																																																																																			

	地取得済範囲において工事を進めることで、一定の期間を要すれば、事業の完了が見込まれるため。
<b>Ⅲ 対応方針</b>	
<b>継続</b>	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
<b>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</b>	
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>事業実施前後の交通状況及び歩行者等の安全性の変化。</p>	